



—宝が池プレイパーク—

平成24年度

PLAY PARK

かほいのようす

睦月



● プレイパーク開催のようす

～通常プレイパーク～

H24年 1月 20日 (日)

天候: 曇り 気温: 8.0°C

内容:

- 輪投げ フラフープ コマ 竹馬 ケン玉
- なわ跳 ドッジビー 折り紙飛行機 など

参加者数 100 人

スタッフ: 4 人

- ・リーダー: ほんちゃん、けんこば
- ・緑化協会: 野田、小川

〇1月は、2回のみ開催となりました。
曇りがちの日が多く、少し静かなプレイパークです。

段ボールであそびたい！
という子どもたちがやってきて、
久々に段ボールを出しました。
ごろごろ転がったり、すべったり、
工夫しながらあそぶ姿は、
とても楽しそうでした。



H24年 1月 27日 (日)

天候: 曇り時々晴れ 気温: 6.0°C

内容

- 輪投げ フラフープ コマ 竹馬、 ケン玉
- なわ跳 ドッジビー 折り紙飛行機 など

参加者数 45 人

スタッフ: 4 人

- ・リーダー: ふーたん、ほんちゃん、けんこば
- ・緑化協会: 小川

27日は、うっすらと雪が覆い、
そり遊びに挑戦。
寒い一日ですが
身体を動かして
暖かくなったかな？



★★ ミニプレイパーク ～～ 宝が池 森の幼稚園 をめざそう ～～
幼児向け 「けむんぼくらぶ」 !

H24年 1月 11日 (金)

くめぎクラス * 14:00~15:30

天候: 曇り 気温: 7.0°C

内容

- 絵本読み聞かせ
- 公園のおさんぽ & かけっこ
- 焼きリンゴなど

参加者数 16 人 (8組)

スタッフ: 3 人

- ・緑化協会: 小谷・野田・小川

今月のテーマは

「新年のたこづくり&たこあげ！」

〇けむんぼくらぶ開催日も、お天気にはあまり恵まれませんでした、
みんな休まずに参加です！

寒さに負けず、ビニールでたこをつくら
り、コマをつくらたりして、あそびました。

森にも入って
お散歩しながら



H24年 1月 22 (火)

こならクラス * 10:00~11:30

天候: 雨のち曇り 気温: 6.0°C

内容

- こまづくり 絵本読み聞かせ
- 森のおさんぽ & 宝探し
- 焼きリンゴ など

参加者数: 18 人 (9組)

スタッフ: 2 人

- ・緑化協会: 小谷・野田

葉っぱや枯れ木から出ているキノコも発見！ ちょっとドキドキしながらさわってみました。

最後に、リンゴを少し焼いて食べました。ちょっと熱かったけどいつもと違うリンゴを味わいました！



ことし始めて登場!

「かんたん*炭焼きに挑戦!」 ～花炭をつくろう～

H24年 1月 19日 (土)	
13:00～15:30	
天候: 晴れ時々曇り	気温: 9.0℃
参加者数 16人 (合計)	
スタッフ: 4人	
<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ: ちゃら、ほんちゃん ・緑化協会: 野田・小川 	

○炭焼き…というと、大変ですが、今回は、空き缶でできる簡単な炭作りを楽しみました。木の实や葉っぱ、小枝が、炭焼きアートに変身です。

まずは、炭にしたい材料を森から集めてきて、それを、空き缶や缶箱に入れて、数分火にかけるだけ。

でも、ちょっと火にかけすぎると、バラバラになっていってしまうので火から上げるベストなタイミングを見つけるのに、ちょっと苦労しました。

普段はなかなか火を使う機会がないこどもたち。及び腰ながら、枝をくべたり、落ち葉を入れてみたり、缶の位置を変えてみたり……。煙にいぶされながら、挑戦しました。最後に、一昨年前に菌打ちしたシイタケを自分で収穫し七輪で焼いて食べました! 普段はしいだけぎらいのこどもも、取り合うように食べていました。近年は、マッチも使えないこどもも増えているとか。火を使う というのは人間が生きる基本です。正しく火を使う機会を設けて、火を怖がらずにコントロールできるようになる経験が今、とても貴重になっています。



日曜特別開催! 「冬のネイチャーゲームをたのしもう!」

H24年 1月 20日 (日)	
13:00～15:00	
天候: 曇り	気温: 8.0℃
参加者数 18人 (合計)	
スタッフ: 4人	
<ul style="list-style-type: none"> ・講師: 自然くらぶアイ (おかず) ・スタッフ: ほんちゃん、けんこば ・緑化協会: 野田・小川 	

肌寒い一日だったので、屋外と室内の両方を使ったプログラムとなりました。

自然の中の様々な色を探す「自然の色あわせ」。

生きものの歩き方をまねしながら足跡、その習性などをまなぶ「動物の足跡」、そのほか、絵や写真を見て、本物の木を探すゲームなどを楽しみました。

今回は、歩き方のまねなどを積極的にチャレンジするこどもがおらず、少し恥ずかしがりやさんが多かったようです。

楽しいゲームを通じて、少しでも自然を身近に感じてくれるようになってほしい……。ので、これからもネイチャーゲームは、できるだけ日曜日に開催していきたいと思います。



1月のプレイパーク&周辺の概況

- 今年の新年は、けむんぱくらぶで始動。新年早々、積雪が多かった昨年とは違い、今年は雪がほとんど降らずちょっぴりさみしい1月となりました。とはいえ最高気温は低く、冬らしい気候の中で、寒さを感じないように、適宜暖を取ったり身体を動かしてあそびました。
- 定期的に参加してくれるリーダーや子どもたちが増え、寒い時期でもプレイパーク全体に活気が感じられます。この時期は、学生は試験シーズンなので、学生以外のおとなのスタッフも増えてくれると心強い限りです。
- 森の中では、相変わらず、時より大きな太い枯れ枝の落下が見られ、子どもたちをゆっくりと森の中であそんでもらうには、もう少し様子を見る必要がありそうです。落ちている枝の処理なども進める必要があります。また、地面の石の露出も目立つため、幼児などの小さい子どもやお年寄りが歩くには少々危険があります。
春になって来園者が増える前に、林内の整理やシカ害の対策などをあらためてきちんと行い、森の中を有効に利用できるような環境に整える必要があります。
- 2年半前に菌打ちした‘しいたけ’は2年目の収穫時期。森の役割だけでなく、収穫を通して、普段食べている食材がどのようにできるのかを知ったり、作り方と味の違いを自ずから発見・理解したり、さらには、森の役割の一面を知ることにもつながっています。食べ物を大切に作る心も伝わるはずです。

◆通常プレイパーク+けむんぱくらぶ◆

○冬休みや「宝が池シンポジウム」の開催などで、プレイパークは20日スタート。

気温はさほど上がりませんが、段ボールあそびに興じる姿は、寒さは全く気にしていない様子です。うっすら雪化粧は見られたものの、雪遊びができるほどの積雪はなく、残念。来月に期待です。

○「けむんぱくらぶ」は、なかなかお天気に恵まれず、雨上がりや曇りの日が続いていますが、今月もまた、新たな体験者も増え、にぎやかになってきました。

○けん玉の盗難が見られること、コマの傷みやひもの紛失が多いことなどから、新しくあそび道具の購入が必要になってきています。

プレイパーク開園からもうすぐ5年。あらたな‘定番あそび’の導入も考えたいものです。

◆自然あそび教室◆

○1月の自然あそび教室は、定例の土曜日と日曜特別開催の2回でした。

・19日の「かんたん炭焼きに挑戦」では、冬ならではのプログラムとして、火を使った作品づくりを楽しみました。火の近くにいるときは、子どももおとなもワクワクした高揚感と同時に、暖かいやさしい雰囲気にも包まれます。おとなが見守る中で、普段はできない体験を重ねてもらいたいものです。

・20日は、定期的に行っている「ネイチャーゲーム」・身近な自然の中で少し見方を変えれば、新しい発見があること、何気なく見ているものを、じっくりと見ることの大切さ…などを体験してもらうことができました。

○さほど自然に興味がなくとも気軽に参加できること、あるいは土曜日に参加できない子どもたちが参加できることから、日曜日の自然あそび教室を充実していければと思います。

◆◆◆◆◆ けむんぱ座談会~テキスト作成にあたって~ の開催 ◆◆◆◆◆

- 現在制作中のテキスト「自然あそびのススメ」に、幼児を育てるお母さん世代の意見や想いを掲載しよう！ということで、
‘けむんぱくらぶ座談会’を、定例の活動のあとに開催しました。
雨上がりのすっきりしないお天気の中、9組もの親子が集まってくれました。お昼に豚汁を食べたあと、子どもたちは自由にあそび、お母さんたちは‘あそび場をめぐる想い’などを、和気あいあいとした雰囲気の中で、楽しく語りあっていただきました。どんな内容かは、テキストのできあがりのお楽しみですよ！

